

近畿地区建設工事安全対策推進協議会

【PC部会】における安全パトロール・研修会が実施される！！



近畿地区建設工事安全対策推進協議会における【PC部会】では、災害防止活動の一環として、PC工事固有の作業形態について、施工計画・作業計画等の事前評価及び、災害事例などから危険要因を特定した安全設備、日常の安全施工サイクル等、各種の災害防止対策における安全衛生管理活動に対する取り組み状況を確認するため、安全パトロールによる点検を含めた現場安全研修会が実施されました。

現場安全パトロールは、平成12年2月29日（火）の午後1時20分から午後4時30分までの約3時間にわたり、

“設計部会” “PC建協”をはじめ、本局の河川工事課、道路工事課、技術調査課、滋賀国道工事事務所などの参加のもと、滋賀国道工事事務所管内において、固定式支保工による連続PC中空床版橋（ランプ橋を含む）の場所打ち杭工法で施工されている「米原バイパス天野川高架橋PC上部工事」の現場内3工区（施工業者：オリエンタル建設、富士ピー・エス、機動建設工業）で行われましたので報告します。

作業通路の手摺りの高さ不足！！

安全パトロールの内容は、昇降施設・作業通路等について、昇降階段から施工箇所への作業通路で、一部の単管手摺が養生足場板のため70cm程度になっており、墜落災害事故等の危険性が認められることから、高さを90cmにし、作業通路の安全確保に努める。また、鉄筋用吊りビームに最大荷重表示がされておらず、誤用による鉄筋等の落下事故を防止するための対策を行う等の指摘を受けました。（写真参照）

手摺の高さ不足



吊荷用ビーム荷重制限の表示



是正された手摺



表示内容（拡大）



その他、養生シートの仮置き方法、支保工開口部の制限高表示の差異、イメージアップの工夫など多岐にわたり指摘され、様々な方策で安全措置がなされました。

安全研修会・意見交換会においては、広範囲な新幹線隣接工事であるが、「整理整頓され、まとまり感のある管理がされている」など好評を戴き、このような取り組みをPC建協が実施している「技術講習会」や発注者・施工会社等で

組織する「工事安全協議会」などでも取り上げるよう要請がありました。

また、施工会社からは、昇降口の扉など工区全体の統一管理を始め、高圧線下作業の注意喚起表示の標準化を推進する等、安全を先取りした様々な取り組みが行われようとしています。

2月の事故速報

(平成12年2月29日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
2月3日 14:00	滋賀県	橋梁下部工工事における掘削残土運搬用ダンプトラックが、処分場より現場に帰る途中、バス停でバスの後続に停車していたところ、後方からきたダンプトラックに追突された。なお、被災ダンプトラックは玉突き状態となり前方で停車中の車両に接触した。 〔物損：ダンプトラック前・後部損傷〕
2月3日 14:00	滋賀県	河口浚渫残土処分工事における残土運搬中のダンプトラックが処分場より現場に帰る途中、バス停でバスの後続に停車していたところ、後方からきたダンプトラックに追突された。なお、当該ダンプトラックは上記「橋梁下部工」運搬時の事故車両の前方に位置し被災したものである。 〔物損：ダンプトラック後部損傷〕
2月9日 17:01	京都府	改良工事におけるモタレ擁壁コンクリート打設において、スライド式鋼製型枠支保工を使用し打設時間を調節しながら4分劃方式で打設を行っていたが、鋼製型枠を固定している上段中央部アースアンカーとセパレーターの溶接部付近で破断し鋼製型枠が倒壊したため、型枠前面上段足場の作業員と、下段足場で養生シート被覆を行っていた作業員2名が転落・負傷したものである。 〔作業員：肋骨骨折、右足首骨折、大腿部打撲等3名が負傷 全治5日～25日間〕
2月10日 11:00	和歌山県	法面防災工事において、コンクリート吹付に使用する法面水抜き用パイプを切断するため、資材置場で卓上式の電動高速カッターにより切断作業を行っていたが、作業員が単純作業の繰返しに集中力を欠き、誤って左手親指を第一関節上部から切断したものである。 〔普通作業員：左手親指切断 全治50日間〕
2月10日 12:45	滋賀県	情報管路設置工事において、片側交互通行により、舗装復旧を行っていた。交通整理員の合図で上り線通行車2台が停車した後、町道側の交通整理員が車両誘導を開始したところ、上り線後方から停車中の2台を追い越し、一般トラック(10t)が、そのまま交差点を走り抜けようとした際、町道から発進した軽乗用車が交差点内でトラックの後部側面に接触した。 〔物損：軽自動車バンパー損傷、10tトラック小破〕
2月11日 15:20	京都府	橋梁下部工事における橋脚柱帯鉄筋組立の準備作業において、一旦、上段足場上に仮置した帯鉄筋を中段足場に荷降ろす際、上段足場固定用単管の間を吊り荷重心をずらし斜め吊りで降ろしていたが、介錯綱をつけ忘れたため、中段足場上の作業員が吊り荷に近づこうとして、斜め吊り鉄筋の下側フックにぶつけ、左足親指を骨折した。 〔鉄筋工：左足親指骨折 全治3週間〕
2月14日 9:16	奈良県	標識設置工事における標識基礎工を行うため、片側2車線のうち走行車線を交通規制後、工事用車両がハザードランプ等を点灯し規制内に進入しようとした時、後続車両(軽トラック)は気付き減速したが、後続車両(10tトラック)は減速に気が付かず軽トラックに追突、その衝撃で軽トラックは横転したため前方に押し出され、規制内で誘導していた交通整理員に接触、交通整理員等が負傷した。 〔軽トラック運転手：頭部損傷、交通整理員：肩打撲等〕
2月15日 2:30	和歌山県	舗装修繕工事において、上下2車線で片側交互通行規制を行い既設舗装版を切断中、走行してきた一般車が交通整理員の停止合図を無視し、クッションドラム・矢印板等を跳ね飛ばしながら規制内に進入したため、飛散したクッションドラムが交通整理員に当たり負傷、さらに、対向車線を走行中の一般車に損傷を与えた。 〔交通整理員：足の打撲、物損：一般車の損傷〕
2月16日 14:30	兵庫県	除雪作業において、上下2車線のうち片車線をロータリー車で除雪作業中、走行中の一般車が除雪車を追い越そうとしたが、カーブ区間になったため見通しが悪いのでブレーキを踏んだところ、道路の片勾配によりスリップしたことから除雪車の側面に接触、除雪車が損傷した。 〔物損：除雪車の右側面破損〕
2月17日 14:05	兵庫県	共同溝工事において、走行中の一般車(軽乗用車)が急な車線変更をしたため、後続車両(1.5tトラック)が車線変更できずそのまま占用帯に進入、工事看板・回転灯・クッションドラム等と停車中の一般車を損傷させた。 〔物損：保安施設(工事用看板・クッションドラム・サーチライト等)、第三者の乗用車〕
2月18日 17:00	兵庫県	舗装工事において、現道拡幅工事に伴う未供用部の工事出入口付近で、工事資材運搬用ダンプトラックが交通整理員の誘導により後進中、運転手の後方確認不足で区域内にある信号柱に気付かず、交通整理員も注意しなかったため追突、倒壊させたことから、倒れた信号柱により交通整理員が負傷した。 〔交通整理員：右 ^{みぎ} 上腕骨骨折、右大腿部骨折 物損：信号柱損傷〕
2月19日 10:30	大阪府	情報BOX設置工事において、歩道内にある既設舗装取り壊し作業中、ダンプトラック(2t)が残塊を積み込むため後進していたところ歩行者用電柱に追突し、信号柱の電灯部分が取れるなど損傷を与えた。 〔物損：歩行者用信号柱の損傷〕
2月24日 9:00	奈良県	歩道橋塗装工事において、歩道橋に設置した足場(H=4.2m)に走行中の一般車(トラック)が接触、設置していた足場を破損させたことから、足場上で塗装作業を行っていた作業員が墜落、負傷した。なお、接触した一般車はダンプトラックを積載しており、建築限界を超えていた。 〔作業員：腰部から落下〕
2月24日 10:00	兵庫県	街路樹維持作業において、植樹帯の狭小部を肩掛け式草刈機で除草作業中、小石散乱防止板を設置していなかったため、草刈機が小石を跳ね飛ばし、歩道上を通行中の一般歩行者に当たり顔面を負傷させた。 〔第三者：顔面挫傷等 全治1週間〕
2月28日 10:20	兵庫県	舗装修繕工事における事前測量作業において、片側交互通行規制を行っていたところ、規制区間外通行車線で原付バイクが転倒したため、後続大型トラックが急制動をかけたが停止できず、転倒した原付バイクの運転手と接触した。 〔第三者：負傷程度現在調査中〕